

入間市 SDGs パートナー取組宣言

作成年月日：令和6年9月27日

企業・団体名	社会福祉法人 入間市社会福祉協議会
代表者役職・氏名	(役職) (氏名) 会長 矢崎 勝好
SDGs の取り組みに関する HP の URL 等	https://iruma-shakyo.or.jp/

SDGs 達成に向けた具体的な活動内容

【取組 1】 ・ SDGs 目標 (ゴール)



・ 活動内容

(権利擁護担当)

低所得世帯等に対し、安定した生活と経済的自立を図るため、福祉資金の貸付けと必要な相談支援を行っています。また、物忘れなどのある高齢者や知的障害・精神障害のある方などが、安心して生活を送れるように、定期的にご訪問し、福祉サービスの利用や暮らしに必要なお金の出し入れのお手伝いをしています。

(福祉困りごと何でも相談支援センター)

住民主体の地域支え合い活動団体の組織化や活性化を通して誰もが安心してその地域で住み続けられるよう支援するとともに、住民同士のつながり作り、困っている方への伴走支援等を通じ課題の解決を目指します。また、日常生活上の様々な福祉に関する困りごとの相談、生活にお困りの方への緊急的な食料支援等を行っています。

【取組 2】 ・SDGs 目標（ゴール）



・活動内容

（地域支援担当）

地域住民同士の助け合い活動の推進、高齢、障がいのある、なし等に関わらず誰もが参加でき、地域に開かれた「通いの場」として日々活動を行っている「ふれあい・いきいきサロン活動」の支援、こども食堂や学習支援団体との事業連携等を行っています。このほか、地域が行う行事や地域支え合い活動に外国人、性的マイノリティの方等、多種多様な人が参加できる機会を設けられるよう働きかけも行います。

（入間市ボランティアセンター）

ボランティアをしたい方とボランティアを必要としている方のマッチングや、ボランティアをしている方の仲間作りの場としての役割を担うボランティアセンターを設置しています。また、「ボランティア入門講座」「災害ボランティア養成講習会」「障がい者サポーター養成講習会」等、ボランティアを始めたい人や知識を深めたい方に向け、様々な学習の機会の提供など、ボランティア活動や福祉教育も推進しています。

（成年後見センター、地域支援担当他）

認知症、知的・精神障がいなどによって判断能力が十分でなくなり、契約や財産管理などをすることが難しくなってきた方が、自分らしく安心して暮らせるように本人の権利を守り、生活を支援するため成年後見事業を行っています。また、成年後見制度講演会、こどもの居場所講演会等、福祉に関する講演会も多数開催し、福祉に関する啓発も行っています。